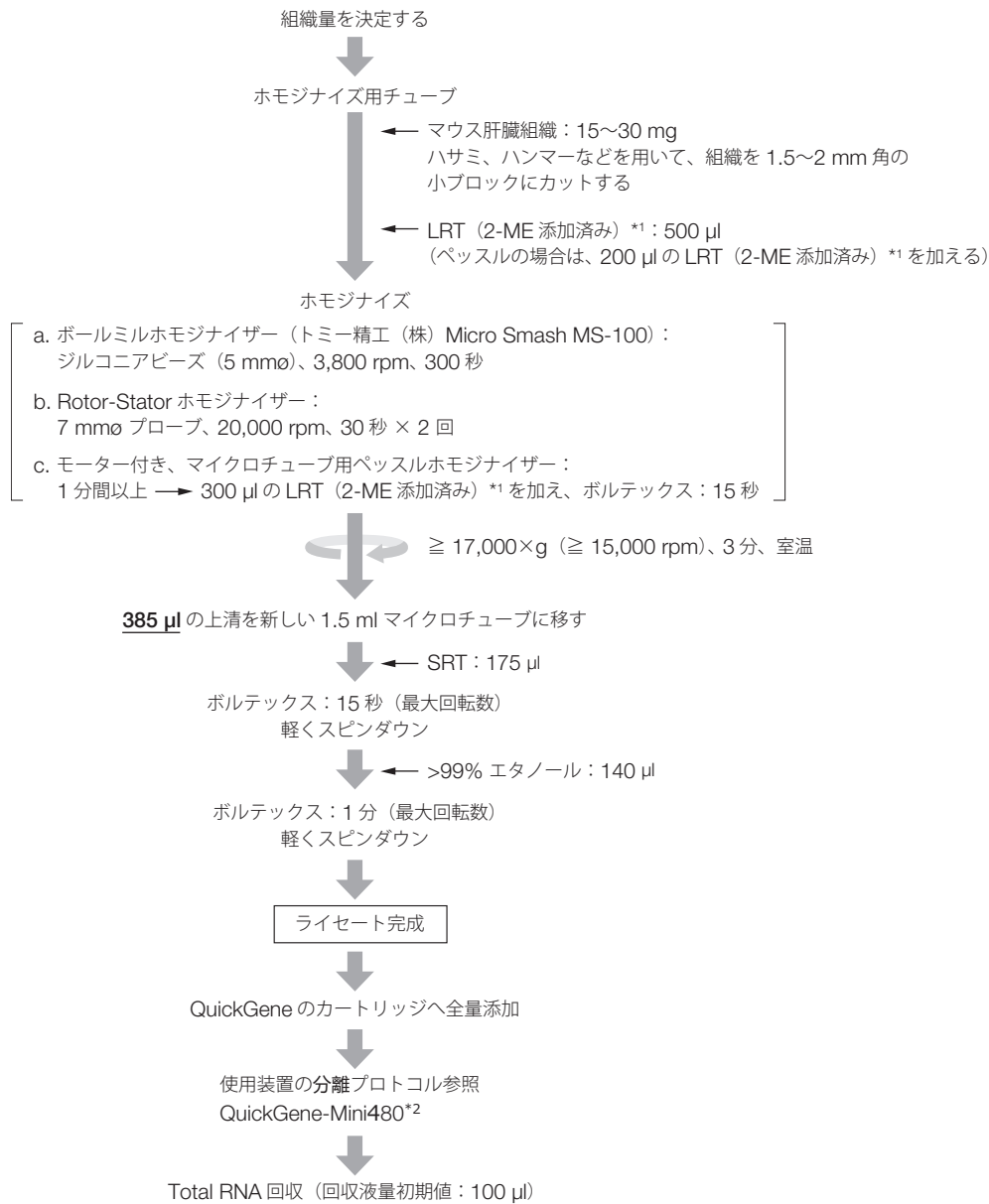


マウス肝臓からの total RNA分離

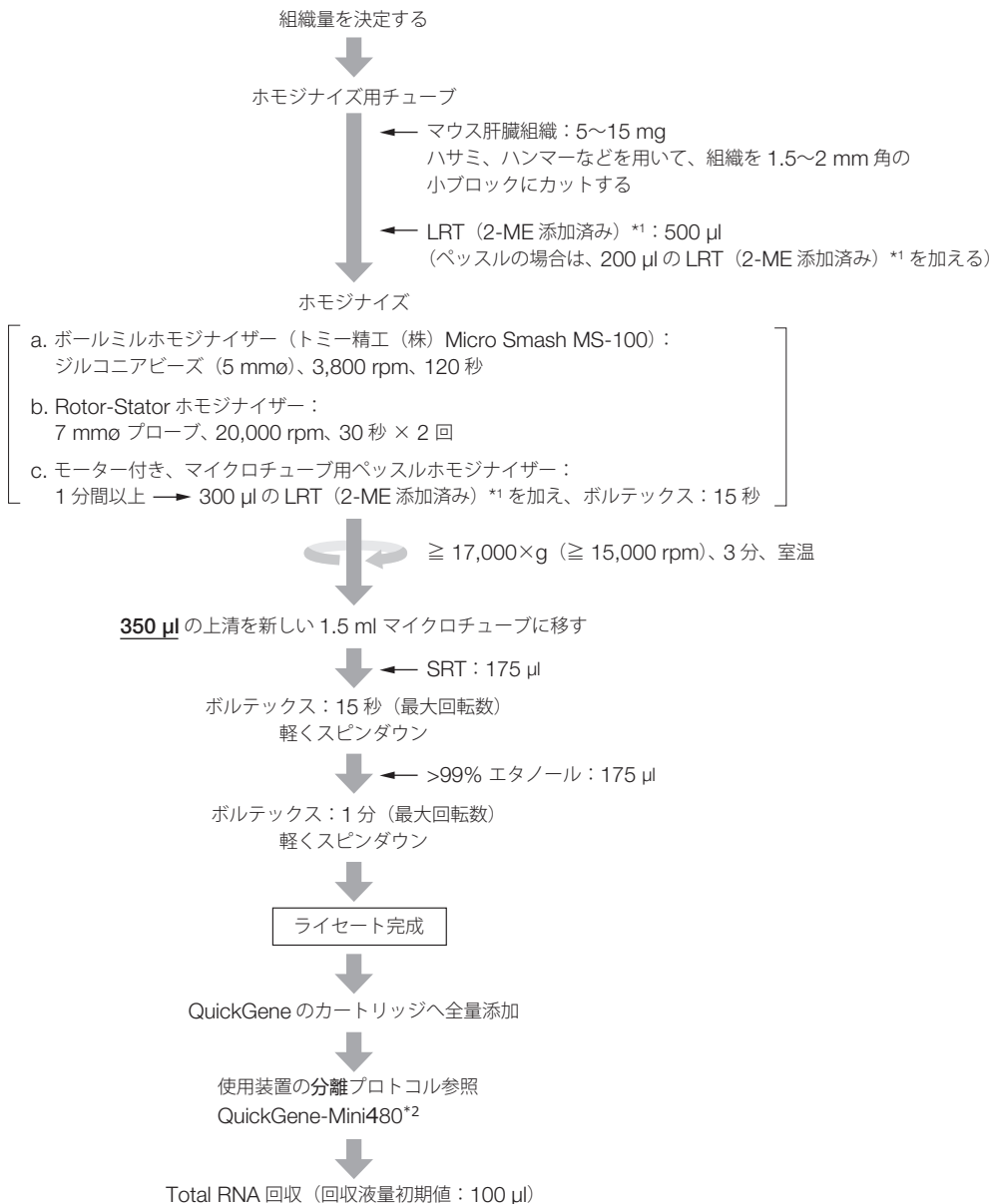
プロトコル 1 (15-30 mg)



*1 1 ml の LRT 当たり 10 μ l の
2-ME を加える。

*2 本事例は旧機種で取得したデータ
も含まれます。
その他 QuickGene シリーズでもこ
のプロトコルをご参考頂けます。

プロトコル 2 (5-15 mg)



*1 1 ml の LRT 当たり 10 μ l の 2-ME を加える。

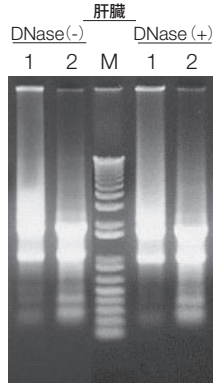
*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

電気泳動図

QuickGene システム（ボールミルホモジナイザー使用）および競合 A キット（スピнкаラム法）を用いてマウスの肝臓組織から分離した total RNA で非変性アガロースゲル電気泳動を行った。

電気泳動条件：1% アガロース / 1 × TAE



M：マーカー（1 kb PLUS DNA Ladder：Invitrogen）
1：QuickGene（MS-100 使用）
2：競合 A キット（スピнкаラム法）

Total RNA の収量

組織	ボールミルホモジナイザー（MS-100）			Rotor-Stator ホモジナイザー		
	組織の量	DNase (+)	DNase (-)	組織の量	DNase (+)	DNase (-)
肝臓	5 mg	23 µg	25 µg	5 mg	33 µg	27 µg
	30 mg	122 µg	142 µg	15 mg	54 µg	55 µg

タンパク質の混入：A260/280

組織	組織の量	A260/280	
		DNase (+)	DNase (-)
肝臓	5 mg	2.24	2.18
	30 mg	2.21	2.20

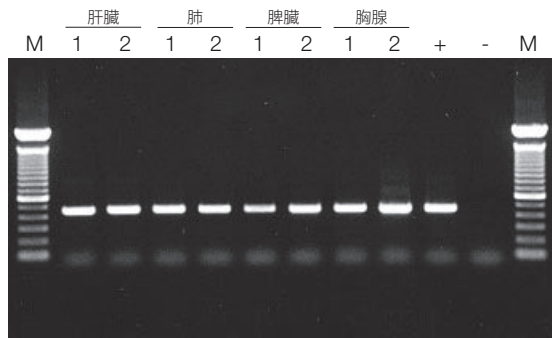
カオトロピック塩の混入：A260/230

組織	組織の量	A260/230	
		DNase (+)	DNase (-)
肝臓	5 mg	2.06	1.99
	30 mg	2.21	2.26

その他

• RT-PCR

QuickGene システム（ボールミルホモジナイザー使用）および競合 A キット（スピнкаラム法）を用いて分離した total RNA で RT-PCR を行った。



< RT 反応条件 >
テンプレート：マウス肝臓からの total RNA（DNase 処理あり）500 ng
酵素：SuperScript II（Invitrogen）

< PCR 条件 >
テンプレート：Total RNA（10 µg/µl）相当量の cDNA
プライマー：G3PDH プライマー

酵素：Takara Taq Hot Start Version（TaKaRa）

< 電気泳動条件 >
1% アガロース / 1 × TAE

M：マーカー（100 bp DNA Ladder：Invitrogen）
1：QuickGene
2：競合 A キット（スピнкаラム法）
+：ポジティブコントロール（mLiver RNA：Clontech）
-：ネガティブコントロール（RNase-free water）

共通プロトコルサンプル

マウス精巣、マウス脳、マウス肺、マウス腎臓、マウス脾臓